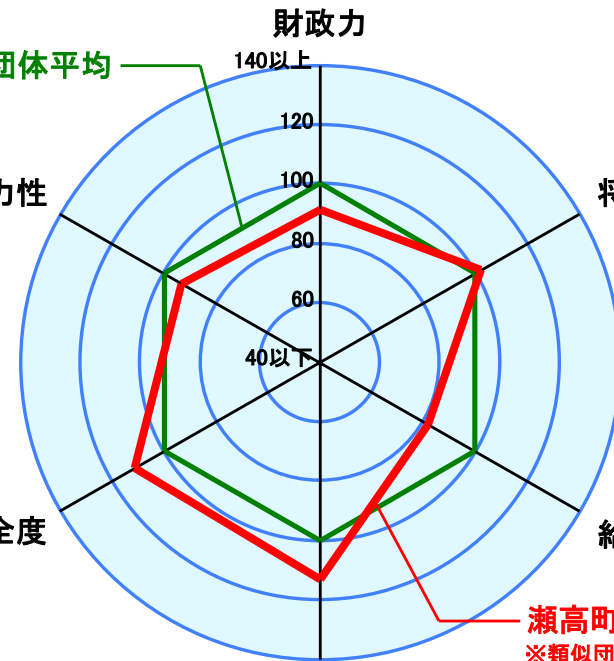


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福岡県 瀬高町

人口	24,222 人(H17.3.31現在)
面積	37.73 km ²
歳入総額	8,246,681 千円
歳出総額	8,057,980 千円
実質収支	178,208 千円



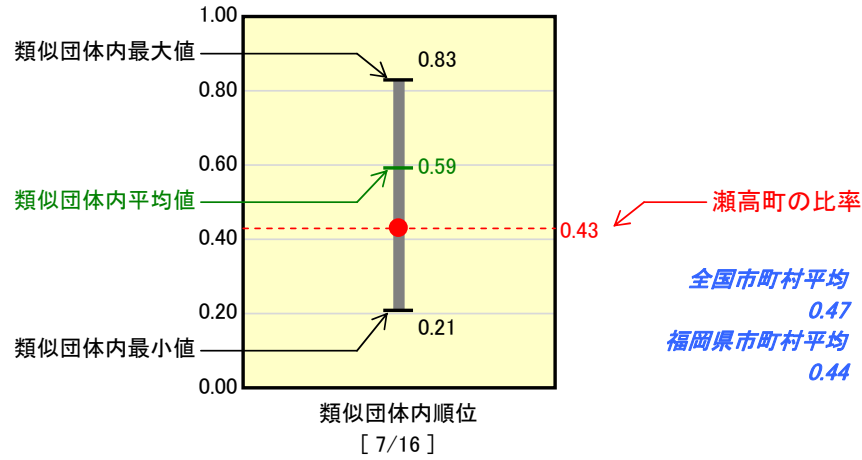
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

- 財政力指数
長引く景気低迷による減収や人口の減少などにより0.43と類似団体を下回っているため、まちづくり総合計画に沿って活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化や税率の徴収率向上に努め、財政の健全化を図る。
- 経常収支比率
公債費や繰出金の増加により、91.8%と類似団体平均を上回っている。今後はなお一層の経常経費削減と自主財源の確保が課題であり、退職者不補充等による職員数の削減による人件費の削減や投資的経費を抑制する等の歳出の見直しを実施する。
- 起債制限比率
過去からの起債抑制策により類似団体を下回っているが、地方債発行額の上限設定などにより、引き続き水準を抑える。
- 人口1人当たり地方債残高
近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体の平均である。今後も地方債発行の抑制等により類似団体平均を上回ることがないよう努める。
- ラスパイレス指数
給与については、国公準拠を基本としてきており、国の制度を上回る手当等については、随時改善を行ってきているが、類似団体の中で高い水準にあるため、今後も引き続き給与の適正化に努める。
- 人口1,000人当たり職員数
職員数については事務量の把握を随時行い、的確な人員配置により定員管理を行ってきた。今後も適切な定員管理に努める。

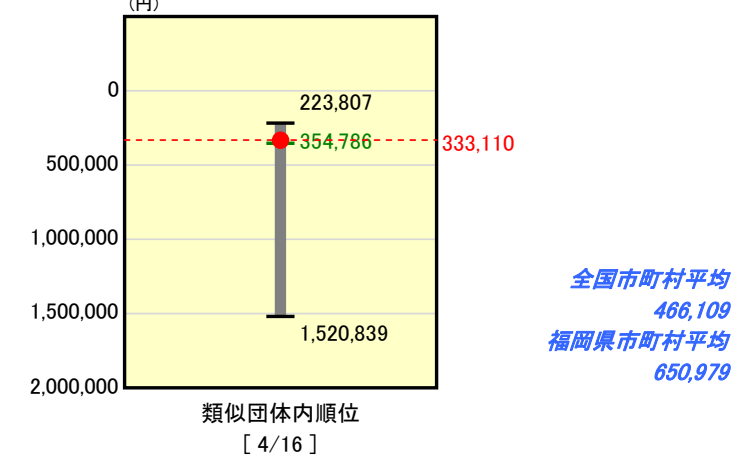
財政力

財政力指数 **[0.43]**



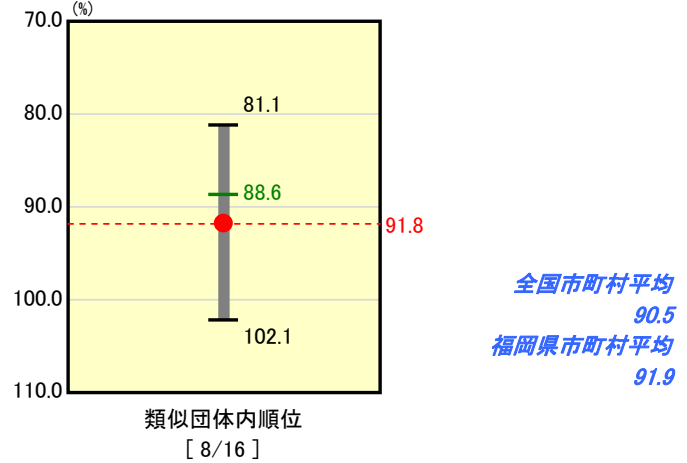
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 **[333,110円]**



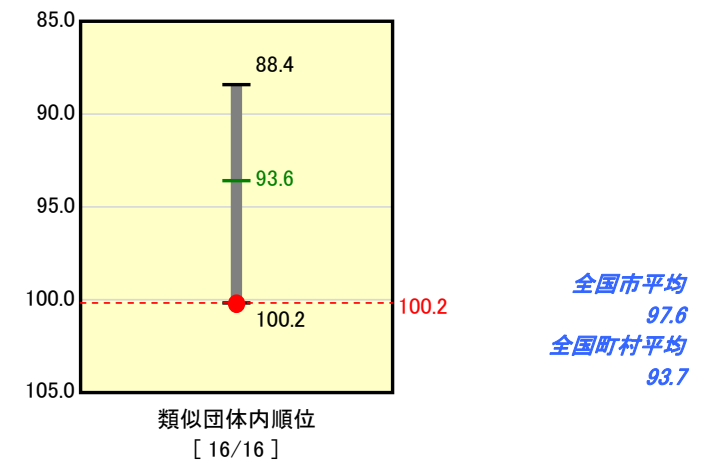
財政構造の弾力性

経常収支比率 **[91.8%]**



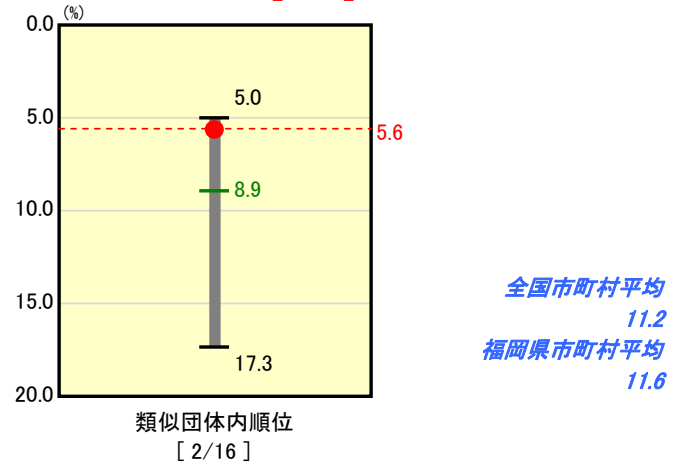
給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数 **[100.2]**



公債費負担の健全度

起債制限比率 **[5.6%]**



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 **[6.11人]**

